

世界の女性

『マララ』

マララ・ユスフザイ 著 岩崎書店 28.9/Y (本館、嵐南、栄)
女の子も学校に通う権利があると声をあげ続け、史上最年少でノーベル平和賞を受賞した少女マララの手記。パキスタンの歴史上の重要なできごとや貴重な資料も掲載されています。

『女ひとり海外で働いています!』

ひうら さとる 著 KADOKAWA 334/O66 (下田)
漫画家・ひうらさとるが、カンボジア・タイ・モンゴル・マレーシアで働く日本人女性をレポートします。NHKのドキュメンタリー番組「アジアで花咲け! なでしこたち」で使用した原稿に描き下ろしを加えて書籍化したものです。

『世界の女性問題 3』 (シリーズ1, 2も下田分館に所蔵)

関橋 眞理 著 汐文社 36/S/3 (下田)
世界中で見られるジェンダーによる差別や不平等について、テーマ別に実例を挙げて紹介し、その背景や実情、改善への動きを解説します。本書では、政治、仕事に関するテーマを取り上げています。

『中国女性史入門』

関西中国女性史研究会 編 人文書院 367/C62 (本館)
大きな変容の過程にある中国の女性たちを、婚姻・生育、教育、女性解放、労働、文芸などのテーマ別に論じます。新たな項目も追加し、最新の研究成果を盛り込んだ増補改訂版です。

資料が貸し出し中の場合はご予約できます。
また、分館からお取り寄せもできます。
カウンターまでお申し出ください。

女性問題 ブックリスト

2014年度 上半期購入分
三条市立図書館



生き方・働き方



日本のとりくみ・現状



『35歳からの女性が生きる仕事術』

働くオトナ女子応援プロジェクト 著 文芸社 159/Sa64 (本館)

思い描くキャリアを実現し人生を謳歌するために、どのような準備をすればいいのでしょうか。人材派遣会社で働く35歳前後のスタッフを中心に、自分らしくイキイキと輝く女性たちのキャリアストーリーを紹介します。

『働く女性がしたたかにしなやかに生き抜く仕事術』

下澤 純子 著 合同フォレスト 159/Sh54 (下田)

シングルマザー&資格・経験なしの工場パートからファイナンシャルプランナーへステップアップした極意、教えます！家族の理解や職場の人間関係等、働く女性が抱える問題を著者の体験をもとに解決へ導く実践書です。

『ママの仕事復帰のために』

ファザーリング・ジャパンマザーリングプロジェクト 編 労働調査会 366/Ma41 (栄)

仕事を通して社会と深く関わりたいママへ、仕事復帰のためのアイデアを提案。ロールモデルのママ10人、支えるパパ4人も紹介しています。

『「産む」と「働く」の教科書』

齊藤 英和 著 講談社 367/Sa25 (本館)

仕事も結婚も妊娠も、受身では手に入らない時代。「なりたい自分」になるためには、意志をもって活動することが必要です。人生を考えるのに役立つよう、結婚・妊娠・出産・育児・仕事についての知識や情報を紹介します。

『ワーキングマザーの働き方ガイド』

富樫 晶子 著 アニモ出版 366/To21 (本館)

ワーキングマザーの支援制度にはどんなものがあり、有効活用するにはどのようにすればよいかを具体的に・実践的に解説した一冊です。届出や手続きに必要な書類も記載例付きで収録されています。

『女性労働の分析 2012年』

21世紀職業財団 366/J76/12 (本館)

平成24年の働く女性の実態とその特徴を明らかにするとともに、家族を介護する労働者が、仕事と介護をどのように両立させているのか、その現状と課題について分析。働く女性に関する政策の概況、付属統計表なども収録されています。

『世紀転換期の女性労働』

大森 真紀 著 法律文化社 366/O63 (本館)

性別と正規・非正規雇用の二重の格差が凝縮する女性雇用。1990年代から2000年代という世紀転換期の20年間に及ぶ、労働政策と労働市場における女性の位置付けを確認するための一冊です。

『女性白書 2014』

日本婦人団体連合会 編 ほるぷ出版 367/J76/14 (本館)

「アベノミクスで女性は活躍できるのか」をテーマに「女性の活躍」政策が多数の女性たちに何をもたらすのかを示し、改憲の動きをジェンダー平等の視点から分析します。雇用、教育など各分野の実態と要求、たたかいを明らかにします。

『高学歴女子の貧困』

大理 奈穂子〔ほか〕著 光文社 新書367/Ko24 (本館)

女性を貧困に追いやる社会構造のなかで、教育、キャリア、結婚、子育てをどう考えればいいのでしょうか？専業主婦を目指すのが賢い選択なのでしょうか？当事者自らの境遇と客観的データをもとにあぶりだした、高学歴女子貧困の実態。

『ジェンダー学への道案内』

高橋 準 著 北樹出版 367/Ta33 (本館)

ジェンダーの概念やフェミニズムの思想・歴史を紹介するとともに、日常生活のエピソードを題材に、労働、家族、セクシュアリティ(性的特質)とジェンダー・アイデンティティ(自分自身の性の認識)などを平易に解説している一冊です。